

# 二戸労働基準監督署ニュース

## 1 新年度・新体制

### 【二戸労働基準監督署長 千田 成人】

令和2年4月1日付けで二戸労働基準監督署長を拝命いたしました千田でございます。二戸労働基準監督署建設業労働災害ゼロ化計画は2年目となりました。これも同計画推進への皆様のご理解とご協力あってのものです。改めてお礼申し上げます。さて、令和2年度につきましては、以下の2点を最重要課題と位置づけます。事業主及び労働者の皆様に向けた情報発信を本機関紙を通じて積極的かつ定期的に行ってまいりますので、引き続き労働基準行政へのご理解及びご協力をよろしくお願いいたします。

#### ＜二戸労働基準監督署最重要課題＞

- ①建設業をはじめとする各産業での引き続きの労働災害の減少（減少傾向の定着）
- ②働き方改革実行に向けて必要な法知識の積極的な提供

### 【監督・安衛課長 川口 剛広】

この度、二戸労働基準監督署の監督・安衛課長を拝命いたしました労働基準監督官の川口剛広と申します。当署管内における産業や特徴をよく理解したうえで、それを踏まえた労働条件の確保や労働災害の防止に向けて尽力していきたくと存じます。よろしくお願いいたします。

### 【労災課長 平沢 知之】

二戸労働基準監督署の労災課長を拝命いたしました平沢と申します。身に余る重責ではありますが1日でも早く仕事に慣れ、迅速・適正な労災保険給付に鋭意努力したいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

### 【安全衛生係 菊池 実里】

はじめまして、二戸労働基準監督署の監督安衛課に配属された労働基準監督官の菊池実里と申します。この度、前任の野崎専門官に代わり、安全担当として安全衛生法関係の計画届の受理や特定機械の検査等を行わせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

## 2 平成31年（令和元年）における労働災害発生状況（確定値）

	製造業	建設業	道路貨物運送業	林業	畜産業	社会福祉施設	全産業合計
R01年	30	26	9	10	14	12	141
H30年	37	39	8	11	5	5	142
増減率	-18.9%	-33.3%	12.5%	-9.1%	180.0%	140.0%	-0.7%

前回お知らせした速報値（131件）から10件増加し、全産業計で昨年より1件減少という結果になりました。建設業、製造業で労働災害が大きく減少しましたが、社会福祉施設及び畜産業で著しく労働災害が増加しておりますので、安全な作業手順について改めてお考えいただければと思います。

また、労働者死傷病報告は労働災害等発生後1か月以内を目安に提出してください。

### 3 令和2年1月～3月の労働災害発生状況（速報値）

	製造業	建設業	道路貨物運送業	林業	畜産業	社会福祉施設	全産業合計
1月	2	0	1	0	1	2	11
2月	2	2	0	3	0	4	14
3月	2	4	0	0	0	0	7
合計	6	6	1	3	1	6	32
前年同期	9	7	0	2	4	1	35
増減率	-33.3%	-14.3%	-	50.0%	-75.0%	500.0%	-8.6%

平成31年1月～3月と比べ、全産業計で3件減少（対前年比8.6%減）という結果になりました。これも皆様のご理解、ご協力によるものであり御礼申し上げます。

また、昨年増加した社会福祉施設において、さらに労働災害の増加傾向が見られますので、転倒の危険箇所のチェックを行うなど転倒等への更なる対策を講じるようお願いします。

#### <労働災害事例①> 建設業

敷鉄板（1.5m×3.0m）を移動式クレーンで吊り上げ、4トンダンプトラックの荷台に積み込む作業をしていたとき、荷台の上ののって玉外しをしようとしたところ、玉掛けに使用していた鉄板吊り用フックが外れて敷き鉄板が倒れ、左足が敷鉄板とダンプトラックのあおりの間に挟まれた。

（原因） 鉄板吊り用フックのロックが不十分であったこと。  
急遽有資格者が現場を離れることになり、無資格者が玉掛けを行ったこと。  
ダンプトラックの荷台の上で作業したこと。

（対策） 作業手順書を作成し、適切な作業方法について安全教育するとともに、無資格作業防止のため、玉掛けには資格が必要であることを再教育した上で、有資格者一覧をとりまとめ、作業員全員に配布した。

#### <労働災害事例②> 林業

胸高直径22センチメートル、樹高約10メートルの広葉樹を伐倒しようとしたところ、広葉樹が裂け上がり、約4メートルの高さから裂けた樹が落下して右手に当たった。

（原因） 受け口の角度が本来必要な角度より小さかったこと。  
足元が雪に埋まっており、退路を確保できていなかったこと。

（対策） 角度を測る治具を携帯させ、適切な角度の受け口を作ることを徹底した。  
作業前に足元の除雪等を行い、退避時の足場の確保を徹底した。

#### <労働災害事例③> 製造業

木材加工機械のコンベア部分に木材をセットし、木材とコンベアの隙間に指を入れて木材を加工装置部分まで押し込んだところ、木材の先端が加工装置に押さえつけられ、コンベアと木材の間に指を挟まれた。

（原因） 押し込む作業を治具等でなく指で行ったこと。  
また、挟まれた後に機械の運転を停止しなかったことで負傷が重くなった。

（対策） 押し込む作業を行う場合は次にセットする木材等で行い、セットした木材に指が触れないことを徹底した。

また、万が一手指が挟まれるなどの非常事態が発生した場合には機械の停止を行うよう安全教育を行うとともに、作業場に掲示を行った。

## 4 建設業労働災害ゼロ化計画による合同安全パトロール

管内における建設業の労働災害ゼロ化を図るため、令和2年2月4日に岩手県北広域振興局と二戸労働基準監督署が合同で安全パトロールを実施しましたので、好事例、指摘事項を紹介します。

なお、令和2年3月実施予定の東北地方整備局三陸国道事務所久慈維持出張所との合同安全パトロールにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、延期しています。実施次第結果を二戸労働基準監督署ニュースでお知らせいたします。

### <パトロール① トンネル工事>

#### 好事例：重機災害防止（接触災害防止）

- ① 重機、ダンプの前進・後進をクラクションの回数（前進2回、後進3回）であらかじめ周囲の作業員に知らせることとしており、当該内容を掲示することで作業員に周知し、実施を徹底していること。
- ② 重機に乗り込む前に周囲の確認が確実になされるよう、駐機した重機の四方のうち2か所にカラーコーンを設置していること。（写真1）

#### 好事例：粉じん対策

- ・ 防じんマスクの使用済みフィルターから粉じんが飛散しないよう使用済みフィルターを密閉できる容器に一旦保管し、廃棄していること。（写真2）

#### 好事例：労働条件確保

- ・ 新規入場者教育時に労働条件通知書の交付を受けたか否かを確認していること。

写真1

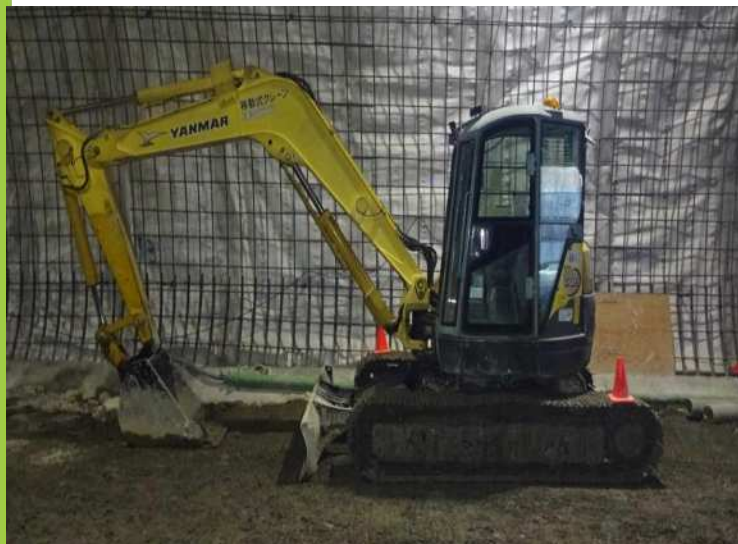


写真2



## <パトロール② 防波堤工事・道路工事>

### 好事例：現場管理

- ① 職長級の作業員が安全宣言を毎月顔写真つきで、掲示のうえ行うことにより、防災への意識の高揚を図っていること。（写真3）
- ② 作業員の配置の見える化を図るため、作業員が役割（職長、誘導員、玉掛者、合図者など）ごとに異なる色のヘルバンドやベストを身に着けていること。（写真4）
- ③ 元請企業の別工事等で発生した労働災害事例を安全掲示板に掲示して水平展開し、同種災害の防止に努めていること。

### 好事例：労働条件確保

- ・ 朝礼でKYを行うときに、下請事業者の作業員に賃金不払が発生していないかも併せて確認していること。

写真3

写真4



### 指摘事項

- ① 著しく型くずれしたワイヤーロープを玉掛けに使用していたこと。
- ② ドラグショベルの運転席を離れるときに、バケットを接地させていなかったこと。

## 5 新型コロナウイルスによる感染症拡大防止への協力をお願い

皆様におかれては日々対策をされていることと存じますが、重ねてお願い申し上げます。

3つの密を避けましょう！

- ✕ 換気の悪い密閉空間
- ✕ 多数が集まる密集場所
- ✕ 間近で会話や発声する密接場面

ゼロ密と併せて、咳エチケットや手洗いの徹底をお願いいたします。

本紙に関する問合せは二戸労働基準監督署（TEL0195-23-4131 担当：川口、菊池）まで。  
二戸労働基準監督署労働時間相談・支援班による個別訪問の申込みもお待ちしています。